

平成20年7月30日

名古屋市民オンブズマン
代表 倉橋克実様

自由民主党愛知県議員団
団長 小林 功

政務調査費に関する公開質問について

平成20年7月14日付けの政務調査費に関する公開質問につきましては、自由民主党愛知県議員団所属議員を代表して、下記のとおり回答いたしますので、よろしくお願いいたします。

記

政務調査費は、会派に交付されているものであり、その公開については、会派が責任をもって対応すべきものであります。

愛知県議会におきましては、昨年度、自由民主党愛知県議員団、民主党愛知県議員団及び公明党愛知県議員団の3会派の代表者で構成する議会運営委員会において、政務調査費の透明性の確保について検討した結果、「政治活動の自由との調和を図りながら、透明性を高めていくため、平成20年度分の政務調査費から、原則として3万円以上の領収書等の提出を義務付け、その公開を実施する。」ことで合意し、関係条例等の改正を行ったところであります。

そこで、我が党といたしましては、平成19年度分政務調査費の領収書等の写しの閲覧等については、考えておりません。

また、政務調査費の自主公開に関するアンケートについては、会派から委託を受けて執行している個々の議員が、自己の判断で対応すべきものではないと考えております。

なお、我が党といたしましては、引き続き、より透明性を高めるため、制度のあり方を検討していく考えでありますので、よろしくお願いいたします。

平成 20 年 7 月 30 日

名古屋市民オンブズマン
代 表 倉 橋 克 実 様

公明党愛知県議員団
団長 渡 会 克 明

政務調査費公開に関するアンケートについて

平成 20 年 7 月 14 日付けでいただきましたご質問の政務調査費公開につきまして、公明党愛知県議員団 7 名を代表して回答させていただきます。

この問題につきましては、県議会の議会運営委員会で協議をし、ご承知のとおり、原則 3 万円以上の領収書等の提出を義務付け、その公開を実施することとしたところであります。

私どもとしては、政務調査費の透明性の確保については、出来る限り公開していく必要があるとの認識は持っていますが、当面は、今回の合意をしっかりと検証しつつ、検討をしてまいりたいと考えております。

なお、愛知県では政務調査費は、会派に交付されておりますので、その公開につきましては会派として対応をしていくべきものと考えております。

平成 20 年 7 月 31 日

名古屋市民オンブズマン
代 表 倉 橋 克 実 様

民主党愛知県議員団
団 長 柳 原 康 正

政務調査費の公開に関する質問について

平成 20 年 7 月 日付けの政務調査費の公開に関する質問については、民主党愛知県議員団として下記のとおり回答します。

記

本県議会では、昨年度、民主党、自由民主党及び公明党の 3 会派で構成する議会運営委員会において、今年度分の政務調査費から、原則、3 万円以上の領収書等の提出を義務付けて公開することを決定したところです。

民主党議員団では、政務調査費の使途を明らかにすることは極めて重要であると認識しており、引き続き、早期に全面公開できるよう努力してまいりたいと考えております。

なお、政務調査費は、会派に交付されておりますので、その公開については会派が責任を持って対応すべきものと考えております。